史跡武蔵国分寺跡周辺エリアのまちづくりの検討について

○まちづくりの検討の目的

史跡武蔵国分寺跡(以下,「史跡」とします。)周辺は,現在,史跡整備が進められているとともに,市内の貴重な観光資源となっています。このため,史跡周辺については,保存だけでなく活用に向けた史跡整備とともに,周辺に集積するまちづくり資源を活かし,来訪者が休憩できる店舗の立地の誘導やアクセスの向上等を図ることで,観光の活性化や本市の魅力を高めるためのまちづくりを進めます。更に,史跡周辺は崖線の斜面緑地や農地による緑豊かな環境を形成しているため,それらを活かした魅力的なまちなみの形成や良好な住環境の維持・向上を図るためのまちづくりを進めます。

○検討の進め方

検討にあたっては、史跡武蔵国分寺跡周辺エリアのまちづくりの重要な担い手となる地域の皆さまの まちづくりに関するご意見を伺います。

これまで、まちづくりに関する地域の皆さまのご意見を伺うため、アンケート調査や関係団体等への ヒアリング、地域懇談会の開催などを行っており、今後も適宜行ってまいります。

○検討の経過・今後の予定

28 年 度

上位計画や基礎調査結果を踏まえ、まちづくりの課題と考え方、方向性を検討

市民懇談会の開催(8月19日)

・まちづくりのイメージについて

アンケート調査・関係団体ヒアリングの実施(10月~11月)

まちづくりの方向性(たたき台)について

参考資料1

第1回地域懇談会の開催(10月21日)

まちづくりの方向性(たたき台)について

29 年度

地域の皆さまのご意見を踏まえ、「まちづくりの方向性」を決定

第2回地域懇談会の開催(今回)

- まちづくりの方向性について
- ・まちづくり実施方針への展開について

第3回地域懇談会の開催(2月24日(土)開催予定)

・まちづくり実施方針について

地域の皆さまのご意見を踏まえ、「まちづくり実施方針」を決定

30 年 度

都市計画法及び国分寺市まちづくり条例に基づく、都市計画決定・変更手続き(平成30年度)